

株主のみなさまへ

BUSINESS REPORT

特集 第13次三カ年 中期経営計画



証券コード：5162

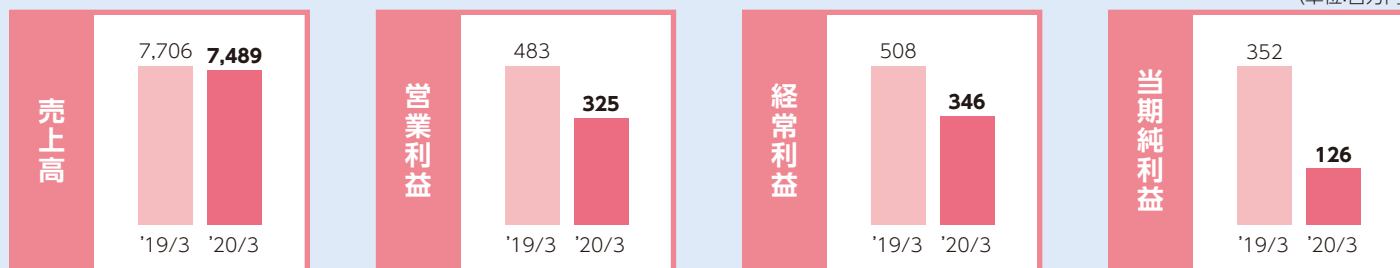
第50期 株主通信

2019.4.1 ▶ 2020.3.31

第50期 連結財務ハイライト

決算のポイント：RFIDタグ用ゴム製品や自動車向けスイッチ用ゴム製品の受注減により減収減益となりました。

(単位:百万円)



解説：主力製品の自動車内装照明向けのASA COLOR LEDの売上高は堅調な既存受注や新規採用により増加しましたが、自動車向けスイッチ用ゴム製品やRFIDタグ用ゴム製品の受注が減少しました。医療用ゴム製品の受注は堅調であり、一般的に新型コロナウイルスの影響は軽微です。

ごあいさつ

誠実な対応を続けて、企業価値の質を高めていきます

新型コロナウイルスの感染拡大により、日夜医療活動に従事していただいている関係者の皆様、また生活を破綻させないようにライフラインの維持に関わっている皆様におかれましては、全社をおいて感謝申し上げます。

当社を取り巻く環境は世界規模の経済活動の変化に伴い、大きく変わってきています。そこに新型コロナウイルスの影響も加わり、これまでの経済の流れの延長線から大きく違うステージへと変容する中で、新しい知恵や工夫が求められています。

このような環境のもと、2030年を見据えたビジョンを「AR-2030 VISION」として定め、その行動指針として、「ステークホルダー・エンゲージメントを高める」といたしました。

この「AR-2030 VISION」の実現に向けて、最初のステージの2020年4月～2023年3月を第13次中期三カ年として中期経営計画を策定し、すでに活動をすすめておりますが、その初年度である2021年3月期の業績見通しは、新型コロナウイルスの影響

を受けたグローバル市場の需要回復の見通しが不透明なため、現時点では未定といたしました。今後、お客様との情報交換を密に行い、見通しが明らかになり次第公表いたします。

当社は1970年に故伊藤巖氏が創業して50年の時が経ちました。これまでに様々な困難がありましたが、あきらめずに常に誠実な対応をもって、私たちにしかできない価値で社会に貢献してきました。当社グループの企業価値を構成する岩盤は、市場やお客様とのつながり、コア技術、そしてそれらを実現する一人ひとりの従業員です。従業員の働く環境を整えて、やりがいを持って活躍していただく。これにより企業価値の質を高めていくことで、さらなる成長につなげていきたいと考えています。

株主の皆様におかれましては、今後もより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

渡邊 陽一郎



2030年を見据えたビジョンを「AR-2030 VISION」として定め、目指す姿を「弾性無限の創造で持続的な価値向上がつながる社会に貢献する企業へと成長し続ける」としました。その最初のステージとして、2023年3月期までの三カ年の中期経営計画を策定しました。

方針

誠実で機敏な対応力で岩盤を築き質的に成長する

戦略

- ①事業が貢献する機会を増やし密着して、素早く課題を解決する技術で経験と実績を積み重ねる
- ②CSR/ESG経営へ進化させる

目標

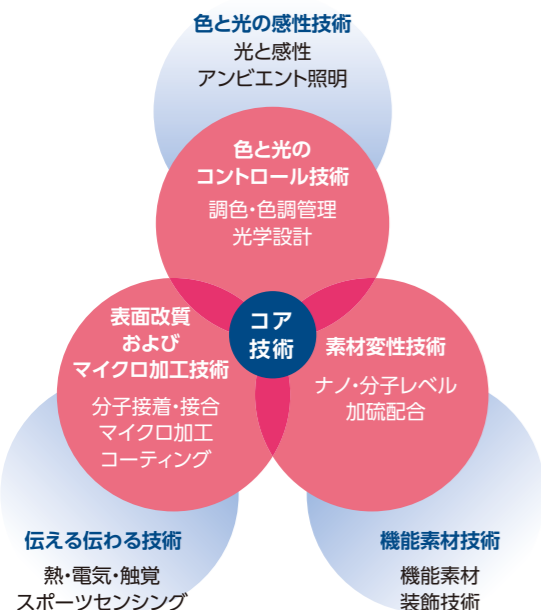
連結売上高: 80~90億円以上
連結営業利益率: 8%以上

スローガン

感動・共感

コア技術

独自の競争力の源泉となるコア技術をそれぞれの事業分野の成長のキーワードとなる視点を加えてさらに進化させます。



事業領域

重点事業分野を4つに分け、それぞれの製品群を成長させるコア技術と生産環境を最大限に生かす取り組みを進めます。

光学事業

「感性、共感」をキーワードに、色と光を制御する技術と感性技術を磨き、自動車の内装照明市場から外装照明、またアンビエント照明に向けた技術開発と提案を進めます。

- アンビエント照明分野** 車載・屋内の空間照明に貢献
特殊照明分野 紫外線・赤外線・レーザーなどの照明に貢献
感性認知支援照明 色と光の感性認知支援領域に貢献



一般照明(イメージ)



ライトガイド(イメージ)



ヘッドライト(イメージ)

医療・ライフサイエンス事業

診断・治療分野、理化学機器分野、介護・予防分野に向けて制御技術と感性技術を磨き、世界の医療現場と患者のQOL(Quality of Life)向上に貢献します。

- 診断・治療分野** 疾病の診断・治療・予防用機器に貢献
理化学機器分野 医療従事者などが使用する道具に貢献
介護予防分野 病気などの未然防止用機器に貢献



プレフィルドシリンジ用 ガasket



マイクロ流体デバイス



医療現場への貢献(イメージ)

機能事業

制御技術と触覚・熱・振動・光関連の技術、感性技術を磨き、将来のライフスタイルの実現への貢献に向けて、弾性無限で人に優しい感性価値を提供します。

- ピークル分野** 安全・安心・快適な制御に貢献
エネルギー分野 蓄電池や再生エネルギーに貢献
環境発電分野 光・振動・熱などのエネルギーを電力変換に貢献
スポーツ分野 卓球などスポーツ用具に貢献



気流制御電極(イメージ)



自動車スイッチ(イメージ)



F-TEM(フレキシブルサーモエレクトリックモジュール)

通信事業

伝える・伝わるセンシング技術、触覚・熱・振動・光関連の技術、感性技術を磨き、ゴムだからこそ実現できる価値を提供します。

- センシング分野** 生体センシング・ロボットなどの制御に貢献
自動認識分野 RFID・ビーコンなどの無線通信機器に貢献
通信機器分野 電気通信を行う機器に貢献

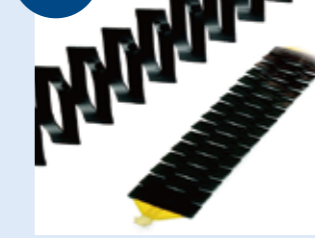


無線通信(イメージ)



自動運転(イメージ)

PICK UP 伸縮配線



新しく開発した伸縮配線は、独自の切り紙構造とゴムを複合することにより低応力で伸長し、伸び率に対する抵抗値変化が少なく高い汎用性があります。ウェアラブルデバイスやロボット、介護などの配線として幅広い分野での活用が見込まれます。

TOPIC 飛沫感染防止のフェイスシールドを福島県に無償提供しました

当社では、医療用のゴム製品の製造と販売を行っていますが、新型コロナウイルス感染拡大により、医療機関において感染防護具が大幅に不足している状況の中、福島県医療福祉機器産業協議会より情報提供いただき、当社が貢献できることを検討し、飛沫感染防止のフェイスシールドを無償提供いたしました。フェイスシールドは、ベッド上で患者様の頭部をカバーし、咳やくしゃみ、人工呼吸器装着時等の飛沫を防止して、医療従事者を感染リスクから守るための製品です。

今回の製品は、一般社団法人福島県臨床工学技士会を通して地域の医療機関へ提供されます。



株式の状況 (2020年3月31日現在)

発行可能株式総数 11,500,000株
 発行済株式の総数 4,618,520株
 株主数 3,121名

大株主 (2020年3月31日現在)

株主名	(株) 持株数	(%) ^{*1} 持株比率
有限会社伊藤コーポレーション	477,500	10.5
佐藤尚美	228,700	5.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	222,528	4.9
株式会社東邦銀行	207,400	4.5
株式会社武蔵野銀行	196,500	4.3

*1 持株比率は自己株式(53,076株)を控除して計算しております。

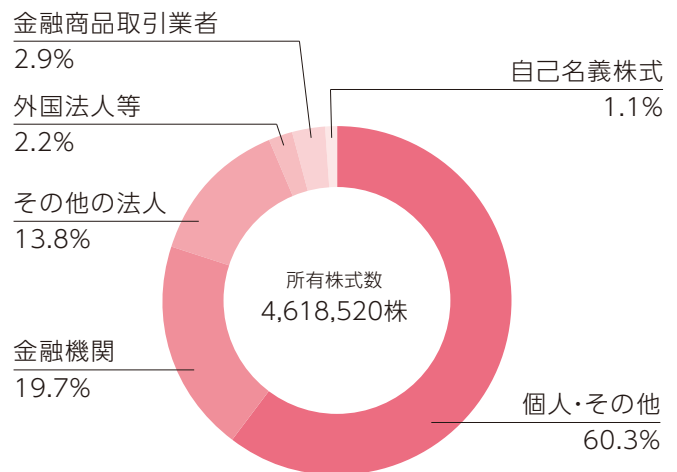
株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
 期末配当金受領株主確定日 3月31日
 中間配当金受領株主確定日 9月30日
 定時株主総会 毎年6月に開催
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座の口座管理機関
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
 (郵送先)〒137-8081
 新東京郵便局私書箱第29号
 TEL: 0120-232-711 (通話料無料)
 上場証券取引所 東京証券取引所
 (JASDAQスタンダード)
 公告の方法 電子公告により行う
 公告掲載URL
<https://www.asahi-rubber.co.jp/>
 (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求、配当金の振込指定その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

所有者別株式の分布状況 (2020年3月31日現在)



会社概要 (2020年3月31日現在)

商号 株式会社朝日ラバー (ASAHI RUBBER INC.)
<https://www.asahi-rubber.co.jp/>
 所在地 埼玉県さいたま市大宮区土手町二丁目7番2
 設立 1976年6月 (創業1970年5月)
 資本金 5億1,687万円
 証券コード 5162
 正社員数 318名
 主な業務内容 工業用ゴム製品の製造・販売
 主な事業所 本社: 埼玉県さいたま市大宮区土手町二丁目7番2
 大阪営業所 / 名古屋営業所 / 福島工場 / 第二福島工場 / 白河工場 / 白河第二工場
 役員^{*2}
 取締役会長 横山 林吉
 代表取締役社長 渡邊 陽一郎
 取締役 田崎 益次
 取締役 滝田 充
 取締役(監査等委員) 高木 和久
 取締役(監査等委員)(社外) 馬場 正治
 取締役(監査等委員)(社外) 筑紫 勝磨

*2 2020年6月25日現在